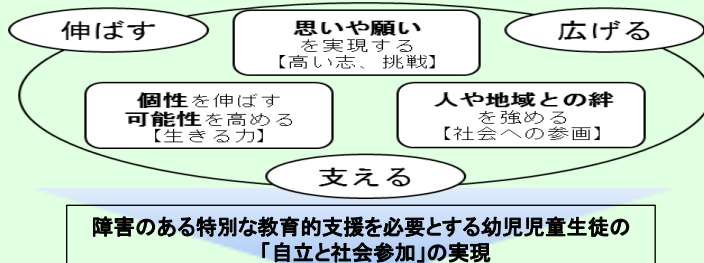


令和2年度 山口県の特別支援教育

「山口県特別支援教育推進計画」～特別支援教育の充実・発展に向けて～

山口県の教育目標
「未来を拓く たくまい『やまぐちっ子』の育成」

「伸ばし」、「支え」、「広がる」特別支援教育の推進



障害のある特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒の「自立と社会参加」の実現

共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システムの構築

「山口県特別支援教育推進計画」

(平成30年度～令和4年度)

<5つの柱(施策の柱)>

- 総合支援学校における教育の充実
- 高等学校等における特別支援教育の充実
- 小・中学校における特別支援教育の充実
- 早期からの切れ目ない支援体制の充実
- 特別支援教育を推進する体制の充実



令和2年度の主な取組



1 総合支援学校における教育の充実

- 新学習指導要領に基づいた教育課程編成の円滑な実施に向けた校内研修や研究協議会の実施
- 田布施総合支援学校、下関総合支援学校の産業科を就業実践科へ改編し、多様な進路希望や社会の状況等に応じた職業教育を充実
- 学校内の「地域交流スペース」に設置するカフェの運営等を通じた作業学習や就業体験の実践
- 生徒の意欲の向上や自己有用感を高める山口県特別支援学校技能検定「きらめき検定」の充実
- 障害の重度・重複化、多様化に対応するための、外部専門家(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等)と連携した自立活動等の指導の充実
- 訪問教育対象児童生徒等への分身ロボットを活用した遠隔教育の研究

2 高等学校等における特別支援教育の充実

- 7支部7校の高等学校と総合支援学校が連携した支援体制の整備
- 管理職のリーダーシップ、校内コーディネーターの専門性向上のための研修会の実施
- 中学校との連携強化・情報の引継ぎによる切れ目ない支援体制の充実
- 特別支援教育の視点を取り入れた授業づくりの実践研究の実施と成果の普及
- 高等学校等における通級による指導の円滑な導入・実施に向けた実践研究と成果の普及



3 小・中学校における特別支援教育の充実

- 市町教育委員会との連携による特別支援学級・通級指導教室における中核的な役割を果たす教員の育成
- 「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」の作成・活用の促進による指導・支援の充実
- 通常の学級における特別支援教育授業づくりセミナーの実施
- 「学校における『合理的配慮』の提供(リーフレット)」の活用による合理的配慮の適切な提供に関する一層の周知
- 弱視特別支援学級や難聴特別支援学級担当者を対象とした専門性向上研修会の実施

4 早期からの切れ目ない支援体制の充実

- 総合支援学校と市町教育委員会、医療、保健、福祉、労働等が連携した早期からの支援体制の充実
- 市町教育委員会との連携による就学・進学時の指導・支援の的確な引継ぎ

5 特別支援教育を推進する体制の充実

- 総合支援学校と小・中・高等学校等のコミュニティ・スクールが連携した交流及び共同学習の推進
- 学校と地域をつなぐ「協育サポーター」による学校と地域の日常的な交流の活性化
- 障害のある児童生徒の芸術作品展や作業製品の販売等を一体的に実施する「特別支援教育フェスティバル」の開催による特別支援教育への理解促進
- 障害者スポーツ等を通じた、障害のある幼児児童生徒と障害のない幼児児童生徒の相互理解の促進

総合支援学校におけるコミュニティ・スクールの仕組みを生かした地域連携教育の推進

本県では全ての総合支援学校にコミュニティ・スクールを導入し、「一人ひとりの心がつながる『共生社会』の実現」に向けて、顔の見える関係づくりを重視した取組を各学校において進めています。今年度は新たに全ての総合支援学校で「協育サポーター」を募集し、学校と地域の交流を一層促進することとしています。

一人ひとりの心がつながる「共生社会」の実現

総合支援学校を核とした
インクルーシブ教育システムの構築

障害のある幼児児童生徒の自立と社会参加に向けた「生きる力」の育成
障害のある幼児児童生徒への理解の一層の推進

【「伸ばし」、「支え」、「広がる」特別支援教育の推進に向けたコミュニティ・スクールの取組例】

- ◆小・中・高等学校等との交流及び共同学習の計画的な実施
- ◆地域住民等を対象としたカフェの開催（地元企業等との連携を含む）
- ◆地域の公共施設等と連携した進路支援、作業学習の実施
- ◆地域の自治会等と連携した合同避難訓練の実施

「つながり」と「広がり」
顔の見える関係づくり

総合支援学校

学校運営協議会

- ◆学校や地域等の課題を踏まえた「目標・ビジョン」の共有
- ◆熟議の実施等による学校と地域等が連携・協働した取組の立案
- ◆取組の状況や子どもたちの姿の評価 → 改善



地域住民

幼稚園
保育所等

公共施設
等

高等学校等

関係機関
(医療・福祉・労働等)

地元企業

保護者
(PTA)

小学校

中学校

地域協育ネット

総合支援学校未来開拓推進事業

～「来て、見て、ともに学ぶ！」
地域とともに歩む
未来の学校づくり～

<目的>

- ・総合支援学校を拠点とした地域交流・就業体験等を通じて、障害のある幼児児童生徒の自立と社会参加や、障害者理解の促進を図る。

<内容>

- 地域住民との協働による交流機会の創出
 - ・協育サポーターの募集・登録
- 実践的なキャリア教育の展開
 - ・地域交流スペースに設置するカフェの運営等を通じた学習や就業体験の実践

ふれあい教育センター（やまぐち総合教育支援センター内）

ふれあい教育センターは、発達に不安や心配のある子どもの家庭教育や就学、各学校の特別支援教育に関する相談や研修の充実を図るとともに、指導・支援に有用な情報を発信します。

- 相談支援** ○電話・ファックス・メール相談 ○来所相談
○要請相談
- 研修支援** ○研修講座 ○サテライト研修
- 理解啓発・情報提供** ○ウェブページによる情報発信

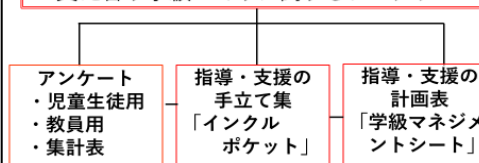
「やまぐち総合教育支援センター」 <https://www.ysn21.jp/>

検索 学級マネジメントプログラム

ダウンロードしてご利用ください

学級マネジメントプログラム

子ども一人ひとりが力を発揮し、互いに支え合う学級づくりに関するプログラム



県内の特別支援学校及びセンター等設置校

学校名	設置するセンター	電話番号
岩国総合支援学校	★	0827-43-4331
田布施総合支援学校	★	0820-52-3572
周南総合支援学校	■ ▲ ●	0834-29-1331
徳山総合支援学校	★	0834-25-5378
防府総合支援学校	●	0835-22-6108
山口南総合支援学校	■ ▲ ●	083-986-2007
山口総合支援学校	★	083-934-4811

学校名	設置するセンター	電話番号
宇部総合支援学校	★	0836-41-4036
下関南総合支援学校	■ ▲ ●	083-232-1431
下関総合支援学校	★	083-258-3033
豊浦総合支援学校	●	083-772-1331
萩総合支援学校	★	0838-25-7280
山口大学教育学部 附属特別支援学校		083-933-5480

近くのセンターまで、気軽にご相談ください！



★：特別支援教育センター
▲：聴覚障害教育センター
■：視覚障害教育センター
●：地域支援室

小・中学校サブセンター設置校

学校名	電話番号	学校名	電話番号
岩国市立麻里布小学校	0827-21-7222	宇部市立岬小学校	0836-31-1260
岩国市立東小学校	0827-21-2611	宇部市立神原中学校	0836-31-1784
柳井市立柳井小学校	0820-23-1830	山陽小野田市立小野田小学校	0836-83-2066
光市立光井小学校	0833-72-0001	美祿市立大嶺小学校	0837-52-0547
下松市立下松小学校	0833-41-0062	下関市立名池小学校	083-223-1335
周南市立德山小学校	0834-22-8800	下関市立日新中学校	083-223-7259
防府市立佐波小学校	0835-21-3799	長門市立仙崎小学校	0837-26-0144
山口市立小郡南小学校	083-973-2521	萩市立明倫小学校	0838-22-5416
山口市立白石中学校	083-922-0387		

やまぐち総合教育支援センター内

「ふれあい教育センター」
〒754-0893 山口市大字秋穂二島1062
TEL 083-987-1246 FAX 083-987-1259
Email fureai@center.ysn21.jp

山口県教育庁特別支援教育推進室

〒753-8501 山口市滝町1-1
TEL 083-933-4615 FAX 083-933-4619
Email a503001@pref.yamaguchi.lg.jp
URL <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a503001/index>

○ 小・中学校サブセンター設置校は、特別支援教育センターと連携し、地域支援を行う小・中学校です。
○ 特別支援教育センター、視覚障害教育センター、聴覚障害教育センター、地域支援室及び小・中学校サブセンターに地域コーディネーターを配置しています。